



2/1~2 認知症の人を支えるまちづくり
～新生地区の取り組みを紹介～

▶認知症サポーターネットワークについて報告する国村さん



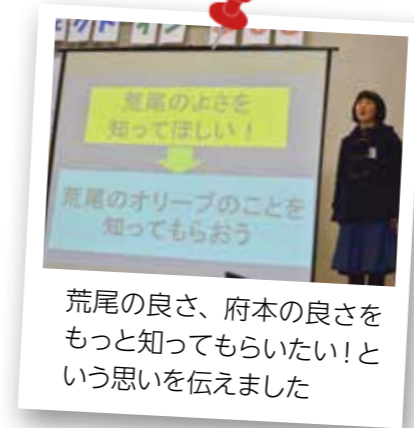
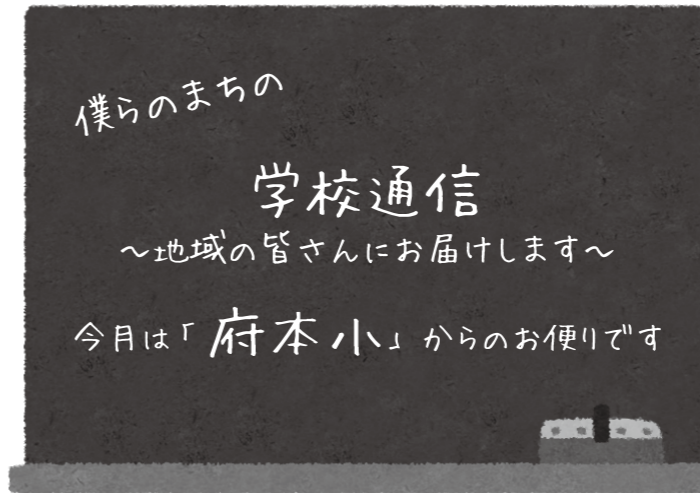
天草市で認知症サポーターフォローアップ研修が開催され、新生区公民館館長国村昌義さんが講演を行いました。演題は「地域で認知症の人を支えるためのまちづくりについて」。約250人の参加者は、「地域住民だけで悩まずに包括支援センターや介護施設などと連携をしながら活動していくことが大切」との国村さんの言葉に背中を押された様子で、「声かけなど出来る事からやってみよう」、「認知症カフェを開きたい」と意気込みを見せました。

2/11 まずは相手の意見を承認してみよう
～ファシリテーション入門講座を開催～

▶笑顔を支えながら、和気あいあいと意見を述べ合う参加者



市民活動支援講座「グループ活動で役に立つ！ファシリテーション入門講座」を開催しました。ファシリテーションとは、会議での合意形成のサポートなど、グループ活動を円滑にする能力のことです。「スタディライフ熊本」理事の水野直樹さんを講師に迎え、ファシリテーションの基礎について、実践を交えながら学びました。水野さんの、「相手の意見を承認した上で、会議の目的に沿った意見が出されるようにすることが重要」との話に、参加者は聞き入っていました。



荒尾の良さ、府本の良さをもっと知ってもらいたい！という思いを伝えました



市場調査にはたくさんの人にご協力いただきました



八十八夜の頃、校地内にある広い茶畑で全児童・保護者・地域の皆さんによる茶摘みを行います



私 たちの通う府本小は140年以上の歴史を持ち、豊かな自然にも恵まれ、市木の『小袋松』保存地域になっています。緑あふれる広い校庭で遊んだり、サーキットトレーニングに取り組んだりしたことで3年連続して「体力向上優良校」になりました。

平成28年度は「起業体験推進事業」の指定校となり、体験学習などでお世話になる地域のため、自分たちができることを考えました。荒尾梨、小代焼、オリーブ、竹炭などを使った商品・レシピの開発、販売拡大の方法などを考え、話し合い、あらおシティモール内でのアンケート調査を行って、プレゼンテーションにも挑戦しました。

この事業を通して起業家精神だけでなく、改めて府本の良さを学ぶことができました。地域の皆さんとの協働活動を通してふるさと府本を盛り上げていきたいと思っていますので、よろしくお祈りします。

■ おもな内容 main contents

学校通信	2
まちの話題	3
荒尾高校閉校式フォトレポート	5
保健・健康	6
子育てのひろば	10
臨時福祉給付金の申請が始まります	12
市民病院からのお知らせ	13
男女共同参画計画を策定しました	14
補助金を活用しませんか	15
市民活動掲示板	16
あらお防災祭開催決定	18
くらしの情報	19
試験・募集・イベント	25
はじめてのHAPPY BIRTHDAYなど	29
図書館情報	30
文化センター情報	31
相談の窓口など	32
あらおカレンダー	35

地域の活動 掲示板

室内パタンク大会



八幡地区協議会

文化講演会



中央地区協議会

ボウリング大会



桜山げんきかい

歩け歩け大会



みどりが丘元気かい

歩け歩け大会



万田地区協議会

グラウンドゴルフ大会



府本地区協議会

ふれあい健康づくり歩け歩け大会



荒尾地区協議会

歩け歩け大会



有明地区協議会

★荒尾市強調月間★
4月
「交通安全の月」